

# 与那国小唄

本調子

	二回目
合	いー
四	や
上	い
中	や
合	さー
工	さー
工	
合	はっ
七	
五	はっ
工	
五	はっ
七	
五	はっ
工	

中	
合	
工	
七	
五	
工	
中	
五	
工	
五	
合	
乙	
四	
○	
四	
工	

四	
合	な
四	み
上	に
中	ポッ
合	
工	カ
五	リ
工	う
五	く
中	よ
上	な
四	ぐ
工	に
上	の
合	

上	
上	し
中	ま
五	は
工	よ
五	い
中	し
工	ま
上	む
中	じ
四	ん
工	の
乙	ほう
乙	
合	こ
○	

合	
合	う
乙	た
乙	と
四	な
上	さ
四	け
工	の
四	
合	う
四	た
上	と
中	な
合	さ
工	け
五	の

工	パ
五	ラ
中	ダ
上	イ
四	ス
工	
合	サ
乙	ノ
四	サッ
○	
四	サ
工	
四	
合	ソレ
四	サッ
上	サ

中	コ
合	レ
工	サッ
工	サ
合	よ
七	な
五	ぐ
工	に
五	よ
七	い
五	し
工	ま
中	
合	な
工	さ
七	ー

五	け
工	
中	じ
五	
工	ま
五	
合	サ
乙	ノ
四	サッ
○	
四	サ
工	
四	
合	いー
四	
上	や

中	い
合	や
工	さー
工	さー
合	
七	はっ
五	
工	はっ
五	
七	はっ
五	
工	はっ
中	
合	
工	
七	

五	
工	
中	
五	
工	
五	
合	
乙	
四	
○	
四	
工	
四	

# 与那国小唄

本調子

2/2

一、波にポツカリ 浮く 与那国の

島はよい島 無尽の宝庫

唄と情けの 唄と情けの

パラダイス サノサツサ

ソレサツサ コレサツサ

与那国良い島 情け島

サノサツサ

二、宇良部ふもとの 水田の稲も

島の娘の 情けに伸びて

年（ねん）にお米が 年にお米が

二度とれる サノサツサ

ソレサツサ コレサツサ

与那国島良い島 米の島

サノサツサ

三、沖の波間に 聞こえる唄は

とれたカツオを 山ほど 積んで

帰る舟子の 帰る舟子の

大漁唄 サノサツサ

ソレサツサ コレサツサ

与那国良い島 カツオ島

サノサツサ

四、やがて牧場に 夕陽も落ちて

島の名所の犬座（けんざ）のはなに

照らす月影 照らす月影

なつかしや サノサツサ

ソレサツサ コレサツサ

与那国良い島 月の島

サノサツサ

五、一度おいでよ 与那国島へ

五月デイゴの 真紅な花が

乙女心の 乙女心の

胸に咲く サノサツサ

ソレサツサ コレサツサ

与那国良い島 乙女島

サノサツサ

六、夕日暮れゆく 波多（なんた）の浜

に 恋し乙女の 与那国小唄

いつか更けゆく いつか更けゆく

島の夜 サノサツサ

ソレサツサ コレサツサ

与那国良い島 恋の島

サノサツサ